

2018年11月20日

各位

【安全性評価研究会 第24回 冬のセミナー開催のご案内】(第三報)

2018年「冬セミナー」の開催案内をお送りいたします。

昨年度から主テーマとしている「臨床予測性向上へ向けた非臨床からの挑戦」に関する話題を取り上げます。今回のセミナーにおいて理解を深めて頂ければ幸いです。多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

申込期限を11月30日(金)とさせていただきます。大変恐縮ではございますが、定員(100名)になり次第、締め切らせていただきます。皆様、出来るだけ早めのお申込みをお願い致します。

安全性評価研究会 事務局 萩田孝一

記

日時：2018年12月8日(土) 9時50分～19時30分(9時30分受付開始)

場所：シミック株式会社

〒105-0023 東京都港区芝浦1丁目1-1 浜松町ビルディング 22階

アクセス： JR、東京モノレール「浜松町」駅南口 徒歩5分

大江戸線・浅草線「大門」駅B2出口 徒歩8分

ゆりかもめ「日の出」駅西口 徒歩6分

セミナー参加費：

会員：会員：8,000円、非会員：10,000円

参加申し込み：申し込み期限 11月30日(金)

事務局 阿部昌三 (tanigaku@3sjapan.co.jp) までご連絡ください。

★新規非会員(40歳以下)は会員価格で参加できます。但し、参加会員1名につき、新規非会員1名のみ紹介いただけます。

★賛助会員企業は非会員の方でも会員価格で参加できます。参加申し込み時に賛助会員として参加であることを明記ください。

企業展示：

企業展示スペース(長机一脚分)を用意いたしますので、展示ご希望の方は事前にお申込み下さい。展示費用は、賛助会員は無料、非賛助会員は30,000円です。

展示用の資料等は、当日ご持参ください。

送付希望の場合は事務局 (tanigaku@3sjapan.co.jp)までご相談ください。

<演題> (変更が生じる可能性のあることを予めご了承ください)

9:30 受付開始

9:50-10:05 幹事長開会の挨拶、事務局連絡 幹事長 鈴木 睦、事務局 萩田 孝一

【臨床予測性向上へ向けた非臨床からの挑戦】

1) iPS 細胞及び器官培養を用いた毒性予測への挑戦 10:05-12:05

・ ヒト iPS 細胞による薬物代謝酵素発現試験を目指した 3 次元培養法の開発

小島 伸彦 先生 (横浜市立大学 生命環境システム科学)

・ マウス卵母形成研究とその利用

佐藤 友美 先生 (横浜市立大学 生命環境システム科学)

・ *in vitro* 精子形成を用いた生殖毒性試験

小川 毅彦 先生 (横浜市立大学 創薬再生科学)

2) ランチョンセミナー 12:15-13:15

・ iPS 由来心筋細胞による心毒性予測 (xCELLigence CardioECR システムの活用)

超高感度オート ELISA システムのご紹介

服部 徹 先生 (株式会社スクラム)

3) 臨床予測性向上に向けた毒性試験の挑戦 13:30-15:45

・ 発がん性予測 : 発がん性予測 : rasH2 マウスを用いた短期発がん性試験の現状と今後

堤 秀樹 先生 (実験動物中央研究所)

・ 生殖毒性予測 : ICH-S5 ガイドラインの現状と今後

真木 一茂 先生 (医薬品医療機器総合機構)

・ 小児医薬品開発 ; ICH-S11 の現状と今後 (仮題)

松本 清 先生 (武田薬品工業株式会社)

4) 臨床予測性向上に向けた安全性薬理試験の挑戦 16:00-16:30

・ イオンチャネルに対する影響評価と心循環毒性

吉永 貴志 先生 (エーザイ株式会社)

5) 臨床副作用の予測向上への挑戦 16:30-17:00

・ 毒性試験の総括と FIH 試験の毒性予測

鈴木 睦 (協和発酵キリン株式会社)

事務局連絡

17:00-17:20

春のセミナー案内, 夏のフォーラム案内, 事務連絡

イブニングセッション

17:30-19:25

(イブニングセッションでは軽食をご用意しています)

閉会の言葉

19:25-19:30

賛助会員

味の素株式会社

EA ファーマ株式会社

株式会社イナリサーチ

協和発酵キリン株式会社

株式会社ケー・エー・シー

興和株式会社

参天製薬株式会社

株式会社三和化学研究所

シミックファーマサイエンス株式会社

日本たばこ産業株式会社

持田製薬株式会社

わかもと製薬株式会社

株式会社ワンビシアーカイブズ

以上